

ばらんす

第47号

編集発行

大田原市総合政策部

政策推進課 市民協働係

〒324-8641

大田原市本町1丁目4番1号

0287-23-8715

FAX 0287-23-8748

男女共同参画って？

男性も女性も
協力して家事、
育児、介護などを
行います

家庭では

性別に
とらわれず
能力や可能性を
伸ばします

学校では

男女が共に
能力を發揮できる
職場環境を
つくりていきます

職場では

男女が協力して、
地域の活動を
すすめていきます

地域では



「ばらんす」の名の由来…「バランス」のとれた社会を目指し、これからを「素敵に輝かしく生きたい」ということを願い「ばらんす」と名付けました。

図書館での読み聞かせグループ

ピノキオお話会

いつから 平成4年1月26日～

日 時 第1、第3日曜日 2:00～3:00

場 所 大田原図書館 児童書コーナー(トコトコ大田原内)

会員数 9名

紙しばい、絵本、エプロンシアター、パネルシアター、工作



輝

シリーズ

絵本の読み聞かせを通じて、子どもたちに物語やお話の楽しさを知ってもらい、子どもたちと本とのつなぎ手となりたいとの思いで、お話会は結成されました。読み聞かせから、音読へ子どもの成長の過程に少しでもお役にたてたらという思いで活動しております。



子どものつどい

いつから 平成4年1月26日～

日 時 第2日曜日 2:00～3:00

場 所 大田原図書館 児童書コーナー(トコトコ大田原内)

会員数 ガールスカウトのみなさん30名

紙しばい、絵本、工作、本の紹介

ガールスカウト
第23団



コアラ

いつから 平成7年～

日 時 第2日曜日 11:00～11:45

場 所 黒羽図書館 2階視聴覚室

会員数 8名

紙しばい、絵本、素話、パネルシアター



お知らせ

12月8日(日) クリスマス会!人形劇、影絵 プレゼントもあります♪



絵本の読み聞かせは子どもの感性を豊かにし、想像力を育てます。まず身につくのは語彙力、語彙力がつくと、物語の内容を想像するスピードがより速くなります。またお友達とも仲よく遊べ、大人になってからの人間関係も円滑です。

また子どもたちは主人公に自分を重ねながら成功体験や達成感を味わっています。逆境に遭遇したときに考えの転換ができる、「くじけない心」が育つ。「自己肯定感」を育む効果があるといわれています。

(記 藤沼)

高齢者社会を迎えて脚光を浴びてはいる傾聴ボランティアですが、大田原市内では二つの傾聴グループが活動しています。そのひとつが今年で設立十周年を迎える傾聴ボランティア「ハートフルハート」です。孤立したり、不安を抱きがちな高齢者

「聴くことが生きる力に！」

傾聴ボランティア ハートフルハート



のところへ伺つてお話を聞くことで、元気な日常生活をサポートしています。

会員は傾聴ボランティア養成講座を修了した6

期49名で、市内9施設、個

人宅14か所、カ夫工3か所

を訪問し、傾聴活動を行つ

ています。

施設では、一人ひとりにお声をかけたり、グループでのおしゃべりに参加しながら傾聴を行います。また個人宅では二人一組で訪問し、引きこもりがちな高齢者の話を聴かせていただきます。

傾聴活動は耳と心を傾けて行うものです。それは、「敬聴」にもつながります。

ハートフルハートの会員は、きちんと話を聴けたのかと悩み、立ち止まりながらも、日々傾聴活動を続けています。

（記 江馬）

九月にはハートフルハート設立十周年記念講座として「傾聴スキルアップ講座」が開かれました。講座には、県北で活躍中の

傾聴ボランティアグループも参加されて、熱心に耳を傾け、あらためて傾聴に対する熱意を高め合いました。

今後ますます重要性が

増してくる傾聴ボラン

ティアにあなたも参加しませんか。

興味を持たれた方は、健康政策課健康政策係まで問い合わせください。

☎ 231-8704

傾聴活動において
心がけていること

- ・聴くことで話し手に生きる元気、活力、勇気を持つ
- ・もらえるよう支援する。

- ・否定しない。心に寄り添う。
- ・話を聴かせていただいたことに感謝。



女性のためのココロの健幸セミナーが開催されました

日 程 令和元年7月20日(土)
参 加 者 50名

会 場 大田原市役所本庁舎1階
102・103会議室

講演 怒りの感情と上手に付き合えるようになる～アンガーマネジメント～

講師 (一社)日本産業カウンセラー協会

(一社)日本アンガーマネジメント協会 松本 和子氏

怒りのピーク「6秒間」をやりすごし、怒りで後悔しないよう感情をコントロールすることを学びました。(記 荒牧)



松本 和子氏

男女共同参画を考える とちぎ県民のつどい

〈日 程〉令和元年6月22日(土) 〈参加者〉約300名 うち大田原市から12名
〈会 場〉パルティ 男女共同参画センター(宇都宮市)

テーマ アンコンシャス・バイアス(無意識の偏見)
～それって本当に正しいの?見方を変えたら世界が変わる～
講 師 アパショナータ代表 パク・スックチャ氏



育った環境、個人的な経験、マスコミ・メディアの描写などにより形成された偏見は、十分な根拠なしに持つ偏った意見なので判断を間違うこともあります。無意識なのでコントロールすることができません。誰も不利にしない環境を作るためには、自分自身に偏見があることを認め、人を判断するときはゆっくり考えることが望ましいという先生のお話は、私たちが無意識のうちに偏見に気づき、偏見との上手な付き合い方を考えるために、大変意義のある講演でした。(記 荒牧)

大田原市女性団体
連絡協議会主催

一人ひとりが輝く大田原のつどい ～家族・地域・みんなで子育て～

テーマ キャプテン☆うっちゃんの『喜ばせ学』講演会
講 師 歌う海賊団ッ!
船長 ウチダトモヒロ氏
日 程 令和元年8月24日(土)
会 場 大田原市総合文化会館
参加者 117名

歌う海賊団ッ!は、「虐待のない未来」を目指し「世界中の子育てを笑顔に!」をモットーに活動するパパママ応援団です。

うっちゃん船長の野望は、家庭教育をイノベーションすることで、人を喜ばせる気持ちを身に付ける「喜ばせ学」を実践中です。

家庭教育とは社会人自力で生活できる力を身に着ける準備期間であり、ポイントは、
1. 知る 2. 気付く 3. 意識する 4. 繼続する…

失敗しても続けることが大切

社会人として、仕事をするのはお金のためではなく、自分で出来ることで誰かを喜ばれること。「喜ばせ学」の授業で4つの宿題が出ました。

1. 席を譲る(プレゼントする) 2. 道を譲る 3. 場所を譲る 4. 時間を譲る
さあ 皆さん、自制し、抑制してこれが自然に出来るように身に着けましょう。

(記 岩元)



ばらんす掲示板

令和元年度 大田原市男女共同参画推進事業者表彰

市では、積極的に男女共同参画推進に取り組んでいる事業者を募集し、表彰いたします。
募集期間 令和元年11月1日(金)～29日(金)

市民力アップ講演会

期 日 令和2年2月15日(土) 会 場 那須野が原ハーモニーホール

内 容 ① 大田原市男女共同参画推進事業者表彰

② 市民力アップ講演会 講 師／土井 善晴氏

テーマ／からだも元気～イキイキ人生のための食事～

※表彰及び講演会の対象や応募方法等の詳細については、広報おおたわら11月号、12月号に掲載しています。

お問い合わせ先：政策推進課市民協働係 ☎ 23-8715

編集後記

男女共同参画基本法ができて20年たちましたが、「それってなあに?」と思いませんか?「性別にかかわりなく対等に一人ひとりが自分の能力や個性を発揮して協力していくこと」なんだそうです。ちなみに参加は仲間に加わるということ、参画は計画や立案段階から携わることなのです。(記 藤沼)

・・・・・編集委員(五十音順)・・・・・

荒牧 孝道 岩元 利孝
江馬 久美 藤沼 久子